

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370200418
事業所名	グループホームちから館とくがわ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 地域の盆踊り、お祭りに参加している。 近接の公園での清掃活動に参加している。散歩時などで、出会う方に、挨拶、声かけなどして、積極的に交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 町内会長、民生委員、いきいき支援センター、かかりつけ医の看護師、施設関係者などの参加により、行事報告、地域からのお知らせ、勉強会、など様々なテーマで、運営され、議題による検討、意見、要望など取りまとめている。 会議での、意見要望などは、取り入れる事の出来るもの、できたものの報告を行い、運営に反映している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 「ちから館だより」を市介護保険課へ、手渡しし、日常的な交流、相談など行っている。 防災、救急救命、喀痰吸引などの研修を受けている。 事業者説明会への参加がある。 市担当部署と随時の相談、など行っている。 推進会議での、いきいき支援センターの参加時に、勉強、講習、など行っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 家族会での、会食、音楽療法などの体験、管理者との懇談、相談など行い情報共有意見要望の収集を行っている。 毎月「ちから館だより」を発行し、日常の様子が分かるよう図っている。 面会時、ケアプラン更新時などで、意見要望の取入れを行って、ケアに反映している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎